

第52回

みんなで保育・子育てを考える集会 オンライン プレのつどい



日時) 2022年5月29日(日) 10時~12時

お話「子育てがおもしろくなる話」

~青年期を見通して~

土佐 いく子 (元小学校教諭・なにわ作文の会)



大阪市内で30年以上小学校の先生として勤務し、現在、和歌山大学、大阪大学で講師を務める。

子どもたちのリアルなエピソードを笑いあり、涙ありのお話、一言一言が胸に響きます。子どもに関わっている全ての人に聞いていただきたいお話です。

★プレのつどい申し込み方法

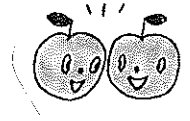
- ① 必ず地域保育連でまとめて申し込んでください。
- ② 地域保育連のみんなで集会担当者にのみID・パスコードをお知らせします。
- ③ 担当者が地域保育連に結集しているすべての施設・団体へID・パスコードを伝えてください。

主催) 第52回みんなで保育・子育てを考える集会実行委員会。

連絡先) 大阪保育運動連絡会 電話) 06-6763-4381

土佐先生の講演を聞いた人たちの感想紹介

やっぱり人との関わり方は
結局同じようなところに辿り着く。
大切なことは変わらないのだな
と、思うことができました。
さすが関西のベテラン先生！
しゃべりが早くて面白い^^
メモが全然間に合わないくらい。



どのお話も本当に
心に沁みるものだったので、
全部紹介したいくらいなのですが・・・
特に心に残ったことを
みなさんとシェアできたらと思います♡
イライラ、悩み多い子育てが
どうしたら楽に楽しくできるかという
ヒントを教えて下さいました。

情報にふり回されず、
何が大切なことなのかを学ぶこと
これは、いく子先生の言葉。
「人間相手なのだから、
そうそう上手くはいかない。
不完全な大人が、未熟な子どもを
育てるのだから大変であたり前なんよ。
だからこそ、
自分や子育てを振り返る場や時間を
持つこと、学ぶ場があることがとても大切。
どんなに上手くいってなくても、
気づいた時からいくらでもやり直せる。
親も子もいくらでも生き直すことができるんよ。」
土壇場から、自分の人生を
やり直し生き直していく親子を
何度も見てきたいいく子先生の言葉は
重みが違いました。

